

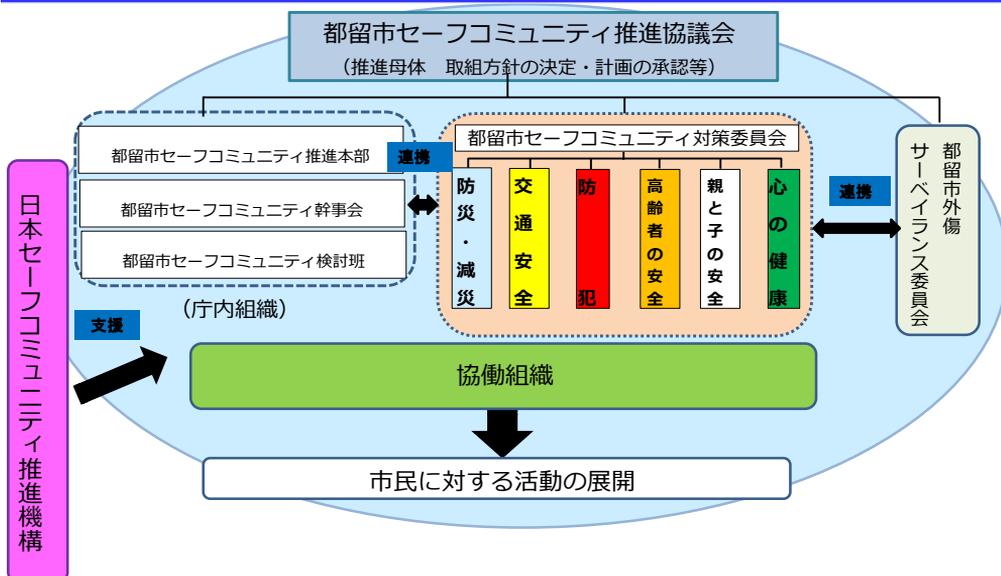
都留市セーフコミュニティ 総括ミーティング

報告者 都留市長 堀内 富久

1

セーフコミュニティのガバナンス

指標1 分野横断的な協働・連携の仕組み



2

セーフコミュニティのガバナンス

指標1 分野横断的な協働・連携の仕組み

【都留市セーフコミュニティ推進本部】

設置年月

2019年4月

※事業検討時は推進班として設置
(2017年12月)

都留市セーフコミュニティ推進本部

都留市セーフコミュニティ幹事会

都留市セーフコミュニティ検討班

構成

推進本部

市長、教育長、総務部長、市民部長、福祉保健部長、産業建設部長、
教育次長、消防長、市立病院事務局長、都留文科大学事務局長

幹事会

市民部長、地域環境課長、総務課長、企画課長、財務課長、市民課長、
税務課長、福祉課長、長寿介護課長、健康子育て課長、産業課長、
建設課長、上下水道課長、会計課長、消防課長、消防署長、議会事務局長、
学校教育課長、生涯学習課長、市立病院総務企画課長、市立病院医事課長、
都留文科大学総務課長、都留文科大学経営企画課長、都留文科大学学生課長

3

仕組みづくりにおける工夫①（基本理念の共有）

職員研修の実施



4

セーフコミュニティのガバナンス

指標1 分野横断的な協働・連携の仕組み

【都留市セーフコミュニティ推進協議会】

設置年月

2018年8月

構成

委員数：42名（36団体）

会長：都留市長

副会長：山梨県大月警察署長

副会長：都留市地域協働のまちづくり推進会連絡会代表

関連団体、行政機関の代表により組織



役割

- ・セーフコミュニティ活動の方針決定
- ・セーフコミュニティ活動の推進

5

仕組みづくりにおける工夫①（基本理念の共有）

企業との協働 ～セーフコミュニティベストの贈呈～



6

セーフコミュニティのガバナンス

指標1 分野横断的な協働・連携の仕組み

【都留市セーフコミュニティ対策委員会】

設置年月

2018年10月

構成

・6委員会

(防災・減災、交通安全、防犯、
高齢者の安全、親と子の安全、心の健康)

・委員数：83名

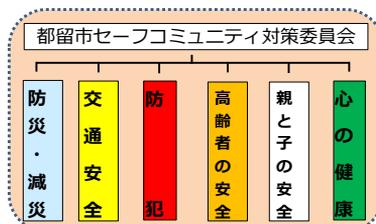
(地域団体、事業者、行政機関、市民(学生))

役割

・地域が取り組むべき課題(重点課題)に、
具体的対策を講じる

特徴

・6委員会のうち5委員会に計9名の大学生が委員として所属



7

仕組みづくりにおける工夫② (当事者目線)

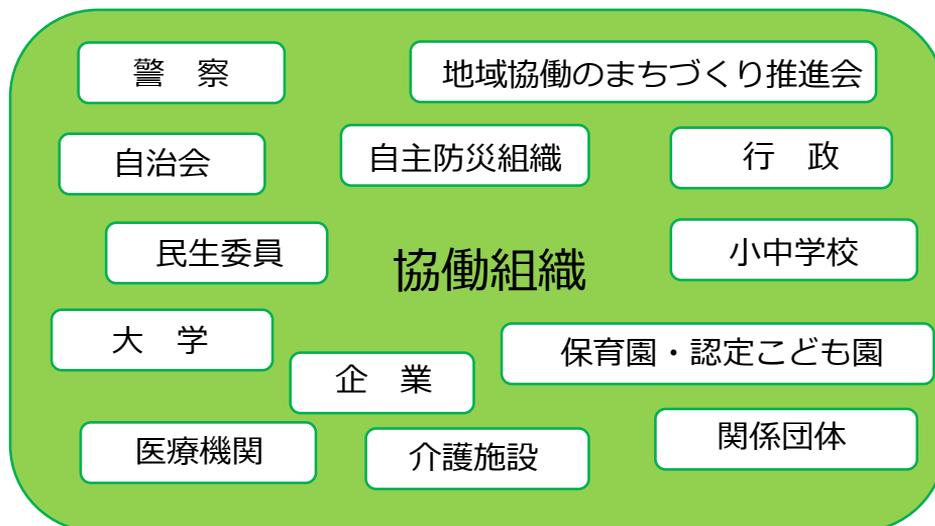


8

セーフコミュニティのガバナンス

指標1 分野横断的な協働・連携の仕組み

【協働組織との連携】



9

セーフコミュニティのガバナンス

指標1 分野横断的な協働・連携の仕組み

【協働組織への周知・説明】



10

セーフコミュニティのガバナンス

指標1 分野横断的な協働・連携の仕組み

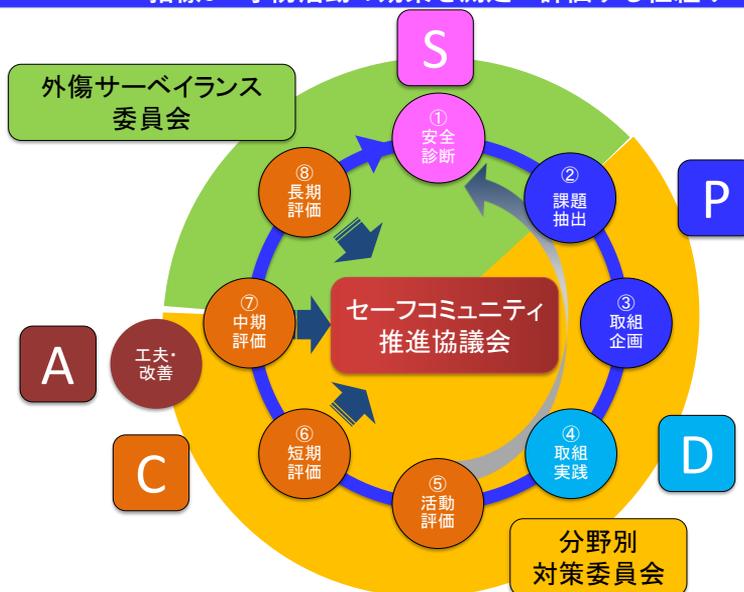
【地域住民への周知・説明】



11

セーフコミュニティのガバナンス

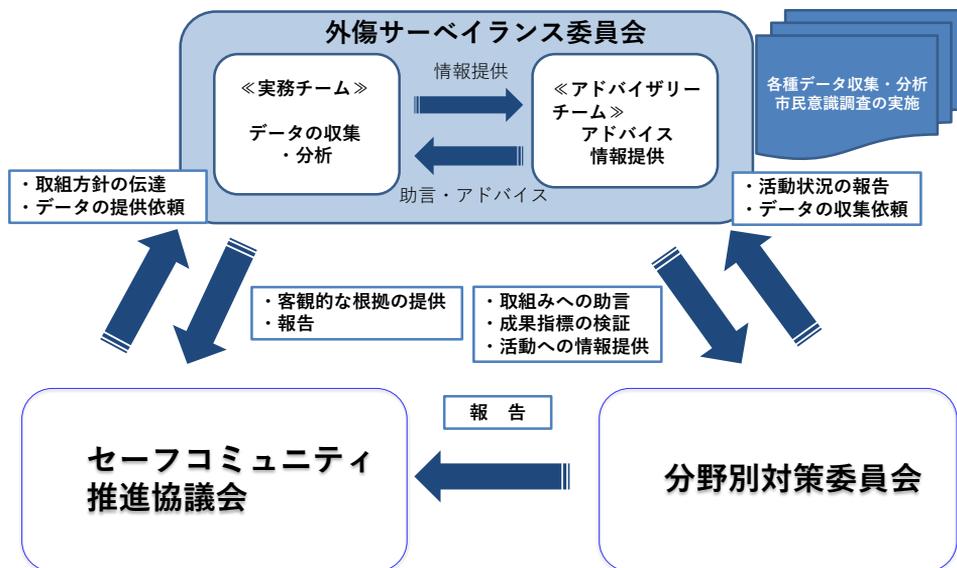
指標6 予防活動の効果測定・評価する仕組み



12

セーフコミュニティのガバナンス

具体的取組 外傷サーベイランス委員会



対策委員会への効果的なフィードバック

13

セーフコミュニティ導入の成果

質的成果

1. 協働による推進体制の強化
2. S+PDCAサイクルの導入
3. 市民の意識の変化

データをもとに対策を考える重要性を知った。
(交通安全対策委員会)

今まで見過ごしていた状況や事態を気付いたり意識するようになった。
(交通安全対策委員会)

健康でいる期間をできるだけ長くするための取組みを感覚ではなく、データで確認することで、必要性をきちんと認識できた。
(高齢者の安全対策委員会)

客観的データから明らかになり、データの必要性を改めて感じた。
(高齢者の安全対策委員会)

小中学校の保健室のデータを集計することにより、場所別・場面別のけがの傾向がわかった。
(親と子の安全対策委員会)

子どもたちが自分のこととして、気づいたり考えたりしないと、けがが減っていかない。
(親と子の安全対策委員会)

日頃、出会わない職種の方や学生と共通の課題で話ができることが大切だと感じた。
(心の健康安全対策委員会)

継続的に取り組んでいくことが重要。きっと成果があると信じている。
(心の健康安全対策委員会)

数値的成果については、活動を継続させ記録していく。

14

今後期待される成果

1. 協働によるさらなる推進体制の強化
2. S+PDCAサイクルの構築・運営
3. 外的要因による死傷者の減少
4. 死傷者の減少による医療費の削減
5. 安全・安心なまちの内外への発信による人口増

15

取組の今後の展望

【都留市長期総合計画に基づく長期的な活動の展開】

第6次都留市長期総合計画（2016～2026年）

2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
		◎取組開始			◎認証					◎再認証（予定）
基本構想（目指すべき将来像 ひと集い 学びあふれる 生涯きらめきのまち つる）										
前期計画			中期計画				後期計画			
			特に積極的かつ重点的に取り組む事業として「安全・安心のまち セーフコミュニティの推進」を位置付け							

16

取組の今後の展望

【今後のセーフコミュニティ推進に向けた方針】

①セーフコミュニティの基本理念の共有

②取組の継続的な評価・検証、工夫・改善

③地域活動の展開及び活性化

④国内外のネットワークとの連携

17

ご清聴ありがとうございました

18